

日本脊椎脊髄病学会  
第2回プロジェクト委員会モニタリングワーキンググループ議事録

日 時:平成23年 7 月 14日午前 7 時

会 場:京都国際会館 5F「555」

議事録

1. モニタリングワーキンググループ多施設研究への参画施設 26 で行っていただいている実態調査結果報告を行った。
  - a: segmental、long tract、root の障害を分けて考える必要がある
  - b: モニターする筋別に検討も必要
  - c: TP13 症例とレスキューされた 26 症例の波形詳細を検討する
  
2. 脊髄モニタリングハンズオンとセミナーの進行について
  - ・事務局から申し込み受付に関する説明があった。
  - ・技師の同行については脊椎脊髄外科学会会員に随行する場合に限りこれを認めることを確認した。同行を許可する技師は会員1名につき 1,2 名程度とする。
  - ・同一勤務先からの申し込みは1組と考え、一施設の受付は 4 組までとする。  
4組の申し込みがあった時点でHPの受付をクローズし、さらに希望がある場合は事務局が仲介役となって研修施設を斡旋する。
  
3. 今後の活動について
  - a: 10 月 21 日金曜日(日整会基礎)、朝 7 時から 8 時まで会議開催  
ハンズオンの進行について
  - b: 平成 24 年 2 月 3 日夜 7 時丸の内ホテル  
TP13 症例とレスキューされた 26 症例の波形詳細検討